

今どきリフォーム事情

～ 照明を見直す ～

照明器具は比較的寿命が長いので、あまり見直すことがないかもしれませんが、新年を迎えるこの時期、照明を見直して明るい一年を迎えませんか？

◆照明器具を見直す

従来の蛍光灯が使われている方は、見直しがおすすです。電気代が高騰している中、蛍光灯からLEDに変えると、電気代もお得になります。LEDは長く使えるので、交換の手間も省けます。蛍光灯の電球自体は販売されていますが、生産量が減っているため、今後も継続して販売されるかは不透明です。今使っている照明器具が、LEDになっているのか、確認してみてください。

◆LEDも寿命はくる？

LEDは急に切れることはありませんが、使用年数、使用時間により、年々暗くなっていきます。照明に使われている材料が劣化していき、少しずつ明るさが弱くなります。LED

の寿命の定義は、明るさが70%以下に低下した時です。実際には、徐々に暗くなっていくので、70%に落ちたことが分かりづらいため、およそ、8年から10年が交換の目安だといわれています。

◆ダウンライトを取り入れる

流行のダウンライトは、天井に埋め込んであるので、スッキリしておすすです。音楽が聞こえるもの、角度が変えられるもの、ピンポイントで照らすものなど、機能が様々なので、使う場所に合わせて選ぶことができます。



棟梁の日記

こんにちは！皆さん

12月22日は「冬至」です。

冬至は二十四節気の一つで、日本では一年で昼が一番短く夜が一番長い日です。古くから「冬至の日にはゆず湯に入ると一年中風邪をひかない」といわれていますが、ゆず湯に入る習慣は江戸時代に始まったもので、銭湯が宣伝のために冬至にゆず湯を行ったのが始まりでした。とはいえ、ゆずは柑橘類の中でもビタミンCの含有量がトップクラスの果物。ビタミンCには、血行促進による冷えの緩和や風邪の予防、ひびやあかぎれの改善や肌の保水性を高める効果などがあります。

また、その爽やかな香りにはリラクセーション効果があるので、ゆず湯は良いこと尽くめなのです。ゆずのビタミンCは、特に果皮に多く含まれているので、ゆずをまるごと風呂に浮かべるゆず湯は、とても理に適っています。もちろんカットして水切りネットなどに入れてもOKですよ。

翌日から太陽の力が再び強くなることから上昇運に転じる大事な日とされる冬至に、ゆず湯で邪気を祓って、今年の冬を元気に乗り越えましょう。

- ・会社名 有限会社 野瀬建築（創業昭和37年）地域と共に六十二年 建設業許可（般-3）第6685号 設計事務所登録第2-1154号
- ・提供できるもの 介護リフォーム工事・リフォーム工事・耐震工事（天然乾燥材住宅（ともいきの家）を予算に応じてご提供します）
- ・モットー 安くて丈夫な木の温もりを感じる家を提供したい。
- ・会社の場所 三重県津市高茶屋七丁目6番36号
- ・連絡先 フリーダイヤル 0120-34-1829
- ・E-mail nose@noken.jp
- ・ホームページ <https://www.noken.jp/>

※配信の停止を希望される場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください。



今年も後残り一月余り、アツという間の一年早いですね。寒さも増してきそうです。皆さんご自愛下さい。来月も頑張ってます。お楽しみに！